

腹
パン
チ

妹
おも
うし



わたしのお姉ちゃんは
少し変わった
ひとで：



わたしのお腹を、
揉むのが趣味なんです。





うっま、♡

お姉ちゃん…
ちよつと、痛い…

どぞっ

あ、ごめん
つい…



たまに、お姉ちゃんの指が
わたしのお腹に食い込んで
痛い時もあるけど、
なんとなくでこの習慣を
続けてしまっています。

でも今日は、
なんだかお姉ちゃんの様子が
いつもと違う…。

お腹を揉まれるだけじゃ
済まなそうなんです…



そうだ！

は、
腹パンチ？

今日はいつもと違うこと
させてよ！
例えば腹パンチとか！



あたしが、あんたの
お腹を殴るんだよ。
やろうやろう。

えー!?
そ、それは…





拒否権なーし。

つべこべ言わずに
早く立って！

そして…



こ…
この状況は、
やばい気がする…

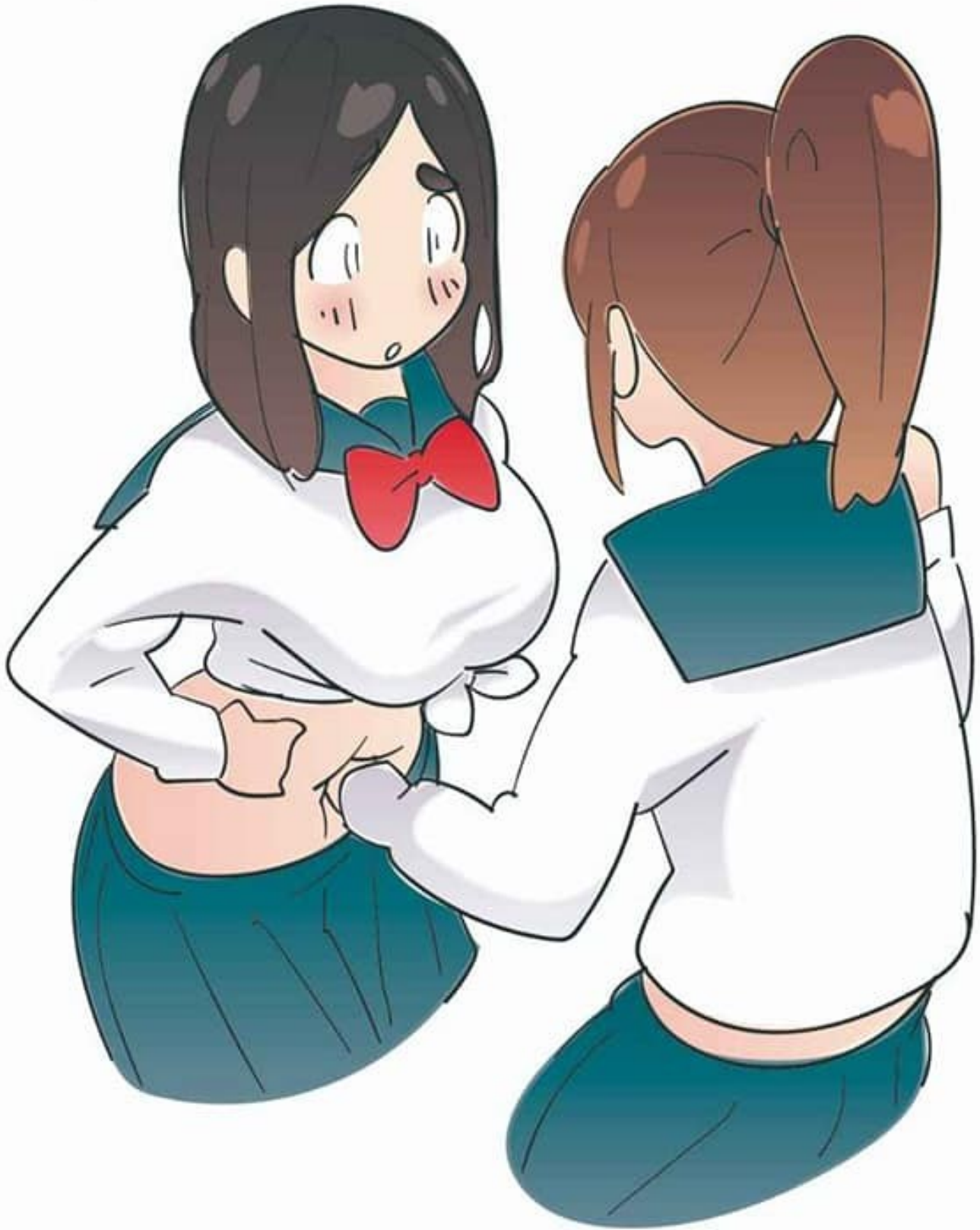


腹筋が
ないから
おへそは
やめて…





う
う…
うそ…



お姉ちゃんの拳が：
私のおへそに：
手首まで食い込んでる：



ま
ま
ま



うう…
き、効くう…



でも、おへそ狙ってくると思って覚悟してたから
一発ならなんとか…

一発じゃ
足りないよね？

え？

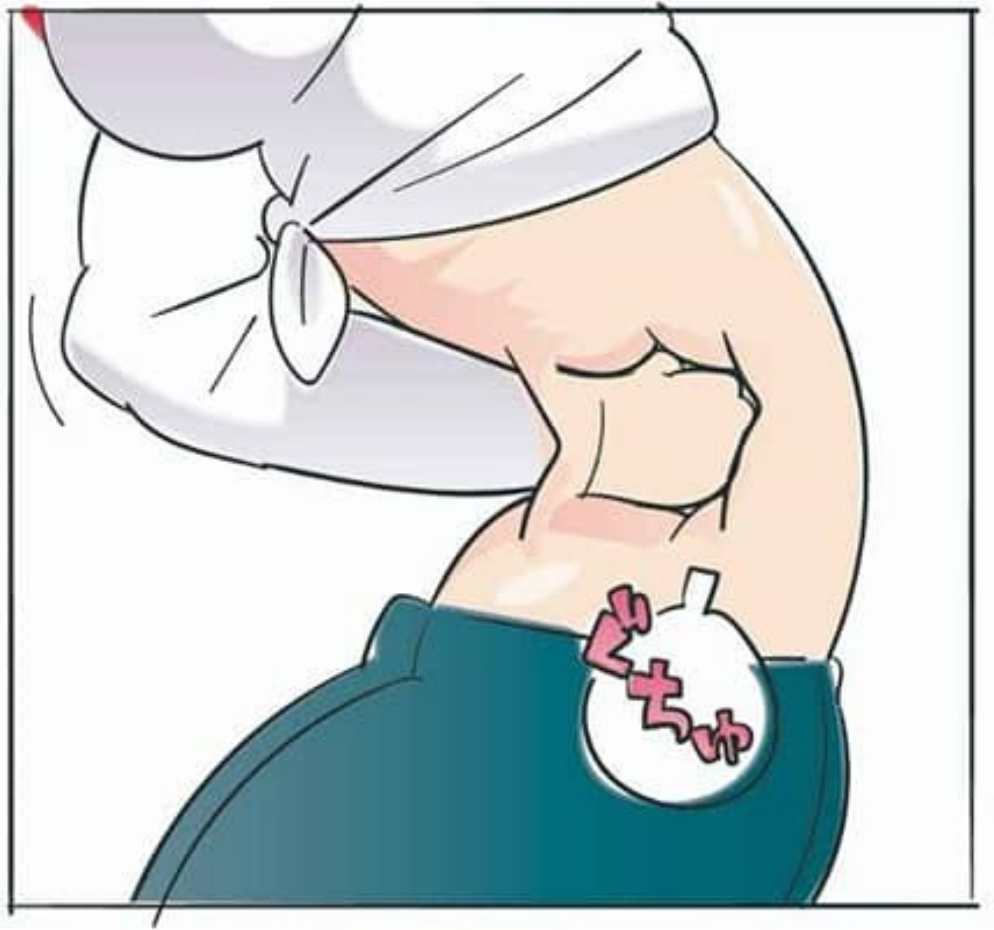




2発目は…だめ…

力ぬけてるおへそに、
奥まで入ってる…





拳骨が：

お腹の中に

入って来てるう：



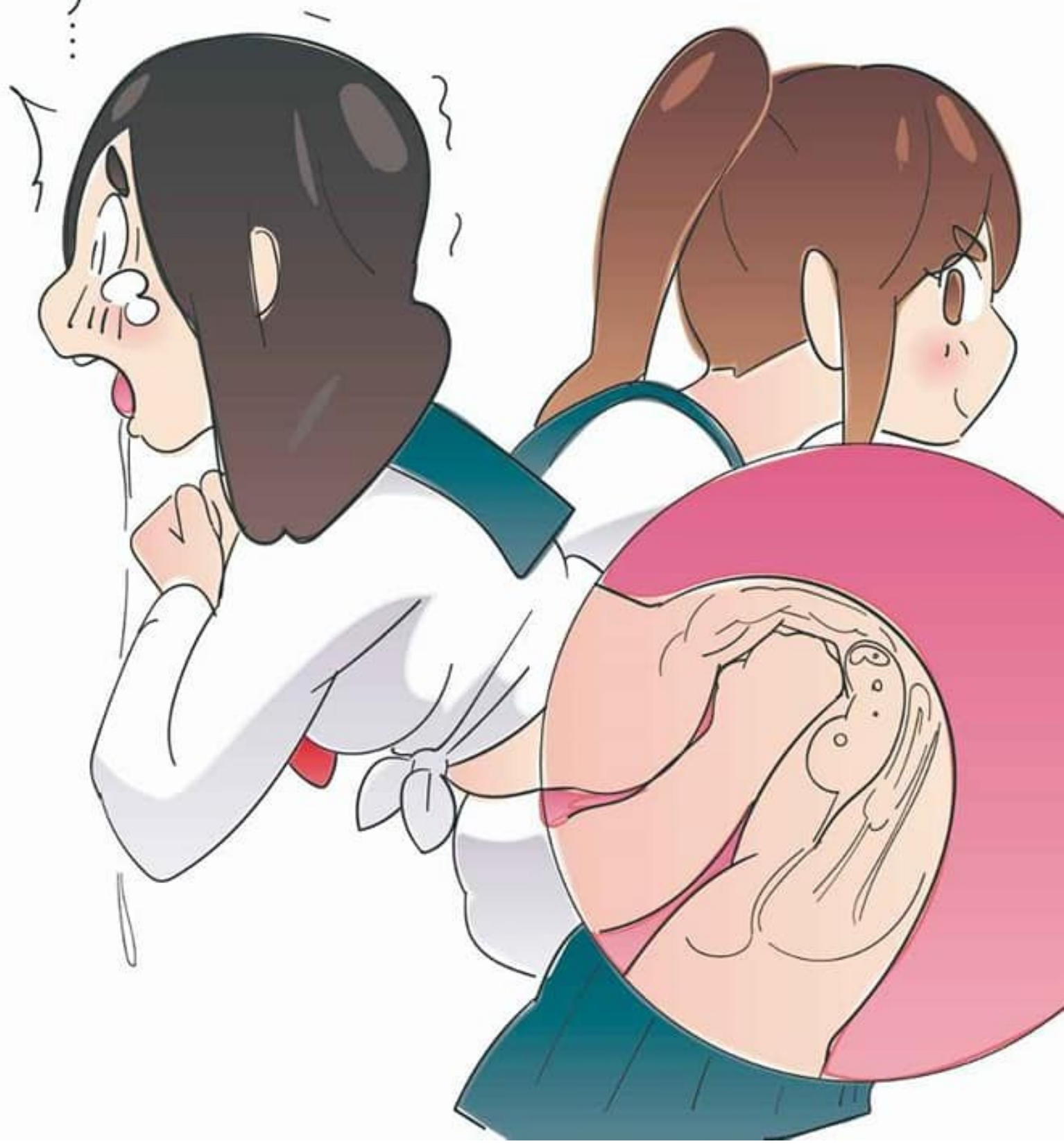
それ以上
入れられたら…
もう…



お姉ちゃん…
だめ…

内臓が：
つぶれて：

あ、あ：
だめだめ：
なんか出ちゃう…





なんか興奮してきた。
もう一発いくよ。

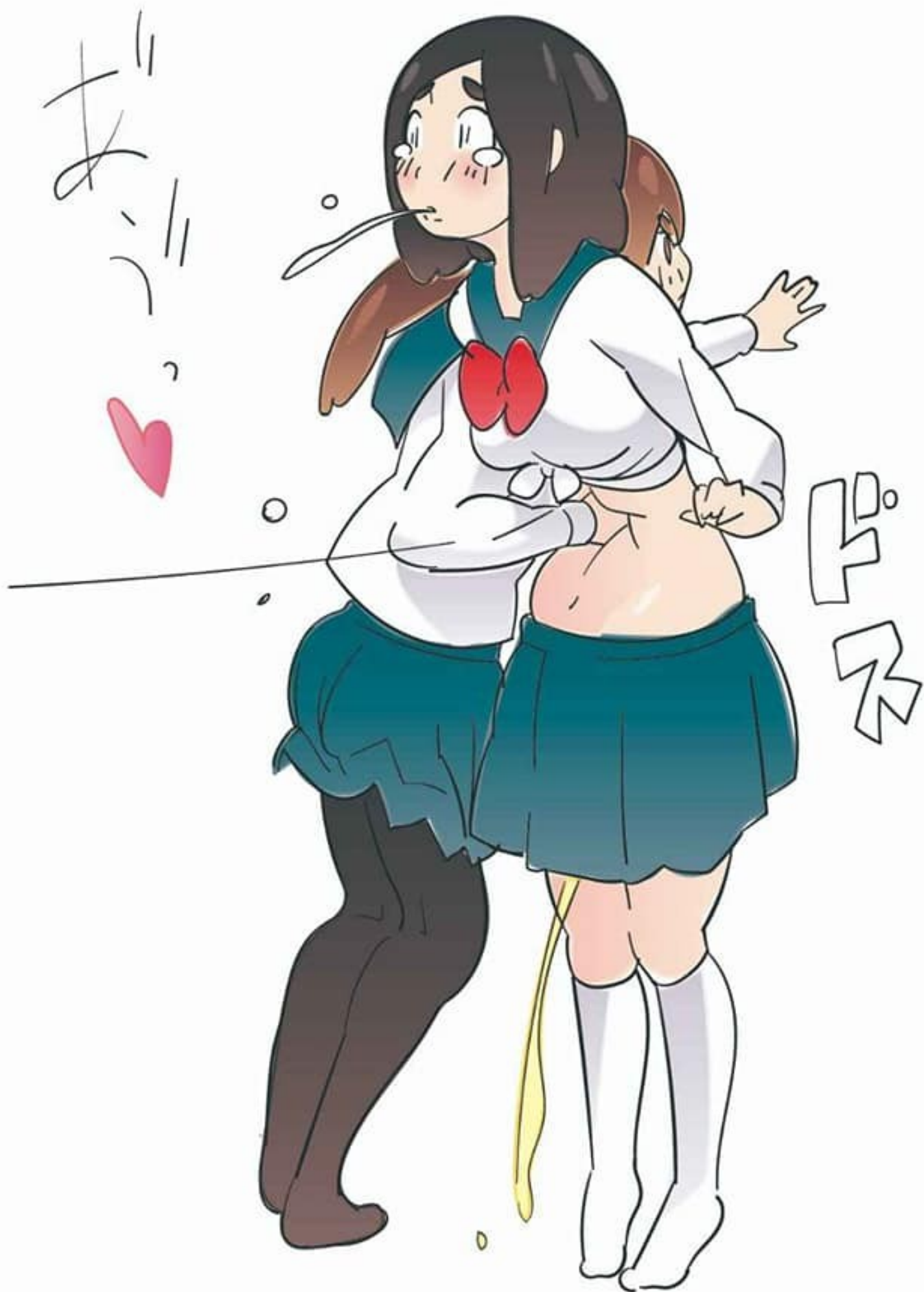
だめ、
また出ちゃうから
許して…



だから、
あんに
拒否権は
ないの。

ふい
えい
い？





連続!?



ド
ク
ン



うわ、
三発は、
だめ：

フ
ン...

お腹が：
こわれちゃう…





き...

効くうう...



あー気持ちよかった。
またやろうね？

うう

お姉ちゃん
ひどい……

